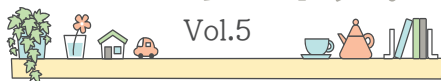
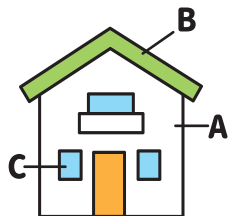


# エコクイズ

Vol.5



地球に生活にやさしい選択



“エコ”な選択はどちらでしょうか？  
地球に家庭にやさしい取り組みを始めてみましょう。

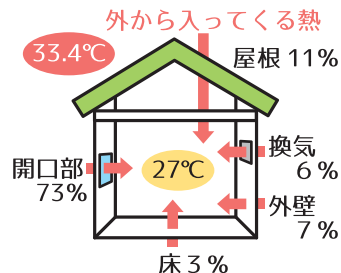
〈問題〉夏は高温の外気により、室内が温められて  
しまいます。  
次のうち、家のどの部分を断熱すると  
室内の温度が上がりにくくなりますか？

A 外壁

B 屋根

C 窓

答え C 窓



夏の冷房時(昼)に開口部や  
屋根などから熱が入る割合

夏場に室内へ入ってくる熱の割合は、外壁が7%、屋根が11%、開口部が73%です。開口部となる窓は外気に直接接触する部分なので、部屋の温度に影響を与えやすい場所です。窓の断熱機能高めると外気温の影響を受けにくくなるため、冷房が効きやすくなり、「省エネ効果」が得られます。

## 窓の断熱効果を高めよう

### 断熱ガラスへの交換

窓ガラスを複層ガラス(2枚のガラスと中空層からできる)などに交換。

### 内窓の取り付け

窓の室内側に樹脂サッシなどを追加し二重窓に。施工が比較的簡単で、防音や防犯対策にも役立ちます。

### 費用の一部を補助

市では、窓の断熱改修(新築、増築除く)に補助制度があります。詳しくは環境政策課(☎674・7486)または、市ホームページへ。